

原料費調整制度に基づく2024年10月分の調整額について

諏訪瓦斯株式会社

「原料費調整制度」とは、輸入原料価格の変動を迅速にガス料金へ反映することを目的とし、輸入原材料の価格変動に応じてガス料金を調整する制度です。基準として設定した原材料の「基準平均原料価格」と貿易統計価格の3ヵ月ごとの「平均原料価格」とを比較し、その変動分を単位料金(1 m³あたりの単価)で毎月調整します。なお、酷暑乗り切り緊急支援期間のため、政府の支援による17.5円/m³(税込)の値引きが適用されています。

今回の調整は、2024年5月から2024年7月の平均原料価格に基づくものです[原料費調整のイメージ]

5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
3ヵ月の平均原料価格			→ 反映				
			→ 反映				
			→ 反映				
			→ 反映				

○2024年10月検針分に適用される料金表[一般契約]

(税込)

	1か月のご使用量	基本料金 (1か月あたり)	調整単位料金(1 m ³ あたり)	
			2024年9月検針分	2024年10月検針分
料金表 A	0 m ³ から 11 m ³ まで	786.50 円	210.86 円	213.00 円
料金表 B	11 m ³ 超～115 m ³ まで	891.00 円	201.39 円	203.53 円
料金表 C	115 m ³ 超～	1,961.30 円	192.07 円	194.21 円

○調整額の算定 **基準平均原料価格 54,690円/トン**

2024年5月から2024年7月のLNG輸入価格の平均値 (貿易統計値 CIF 価格)	93,830 円/トン (10円未満四捨五入)
2024年5月から2024年7月のプロパン輸入価格の平均値 (貿易統計値 CIF 価格)	96,800 円/トン (10円未満四捨五入)
平均原料価格の算出 93,830 円/トン × 0.9748 + 96,800 円/トン × 0.0404	95,380 円/トン (10円未満四捨五入)
原料価格変動額の算定 (平均原料価格 - 基準平均原料価格)	95,380 円 - 54,690 円 = 40,600 円/トン (100円未満切り捨て)
原料価格1トンにつき100円変動した場合のガス料金1 m ³ あたりの価格変動額	0.075 円
酷暑乗り切り緊急支援による値引き単価(1 m³あたり)*	-17.5 円 (税込)
2024年10月分検針の調整額(1 m ³ あたり)	40,600 円 × 0.075 円 ÷ 100 × 1.10 = 33.49 円 (小数点第3位切り捨て) 33.49 円 - 17.5 円 = 15.99 円 (税込)
2024年9月分検針の調整額(1 m ³ あたり)	13.85 円 (税込)
(10月分)対(9月分)増減(1 m ³ あたり)	2.14 円 (税込)

2024年10月分の単位料金を1 m³あたり 15.99 円 (税込) 調整させていただきます。

○標準一般家庭における影響額

(税込)

1か月のご使用量	2024年9月分料金	2024年10月分料金	影響額
20 m ³	4,918 円	4,961 円	43 円

*詳細は資源エネルギー庁「電気・ガス料金支援サイト」をご覧ください。(https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp/general/)